



# 定期巡回・随時対応サービスは どのようなサービスか

鈴木一郎さん(80歳)は、妻幸子さん(76歳)と二人暮らしです。一郎さんは、現在要介護4で、介助をしてもらえると何とか歩くことができますが、家では寝たり起きたりの毎日です。食事や洗濯などご主人の日常で必要なことは、主に幸子さんがしています。

一郎さんは、毎週月曜日と水曜日の2回はデイサービスを利用して、ホームヘルパーが、シーツの交換や清拭、トイレ介助などの身体介護で週3日来ています。このところ、寝ている時間が徐々に増えてきていることから、体調の変化をみてもらうために、訪問看護師に週1回来てもらっています。

電車で1時間ほどのところに息子家族が住んでいますが、夫婦共稼ぎということもあって、鈴木さんに会いに来るのは、月に1、2回のペースです。

1週間前、幸子さんが腰を痛め、病院にかかったところしばらく入院することになってしまい、一郎さんのケアができなくなってしまいました。その連絡を受けたケアマネジャーの増田さんが鈴木さん宅をケアプランの見直しのために訪問しました。話し合いの末、増田ケアマネジャーから、2012年4月からできた「定期巡回・随時対応サービス」が提案されました。

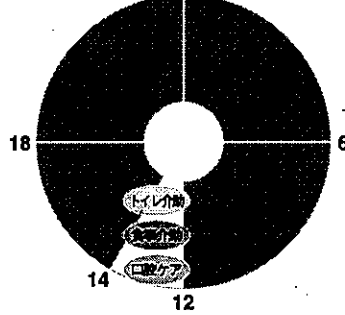


5

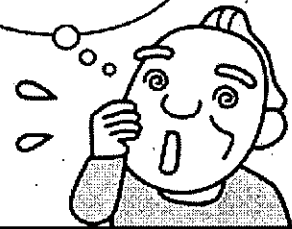
### 従来サービス

従来の訪問介護は、日中に30分以上滞在することが多く、利用は週数回程度がほとんどでした。

1日1回だけのケア

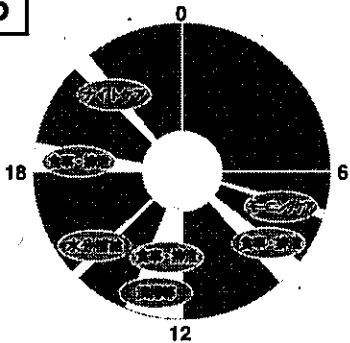


夜間に来てもらえない



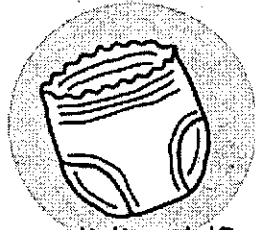
6

### 新しいサービスの例



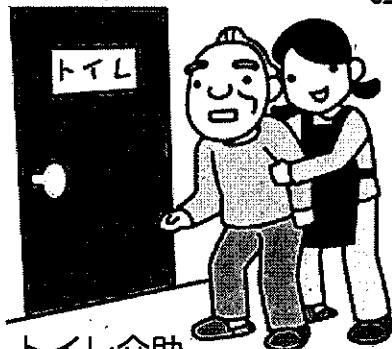
1日に短時間で必要なケアが何回も受けられる

朝は、夜間のおむつ交換、  
 トイレの介助、  
 洗顔や歯磨き、  
 朝食の配下膳  
 昼は、トイレ、昼食  
 夜は、トイレ、夕食



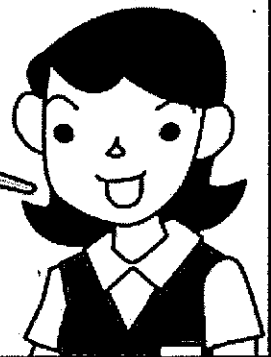
おむつ交換

1日に3~6回前後、定期的に訪問します。その時に必要なことだけを支援しますから、短時間でも大丈夫なのです



トイレ介助

歯みがき



7

それなら母さんが居なくても何とかやっていけるかもしれないな

幸子さんが退院した後も、そのままご利用になれるんですよ



8

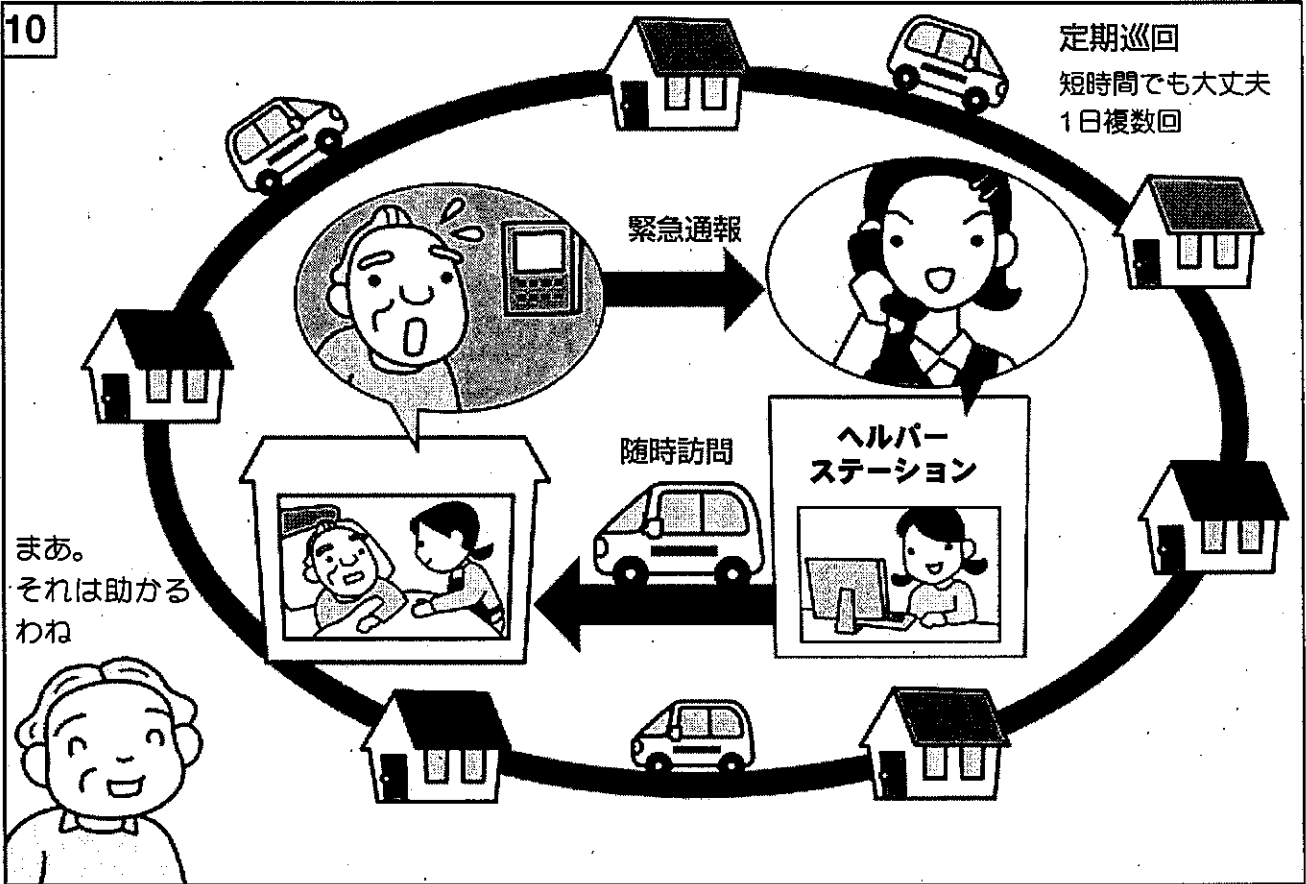
でも、だれもない時に助けてほしいことになったら...



9

そんな時には、緊急時の呼び出しコールをすれば、24時間連絡に応じて駆けつけるようになっています





	訪問看護を利用する場合	訪問看護を利用しない場合
・要介護1	9,593円	6,658円
・要介護2	14,035円	11,100円
・要介護3	20,704円	17,769円
・要介護4	25,147円	22,212円
・要介護5	30,389円	26,654円

**利用回数が増えても月々一定額**

※上記は定期巡回・随時対応サービスの単位（連携型事業所）に、総合マネジメント体制強化加算（1,000単位）を加え、地域区分（10円）を乗じた場合の利用者負担1割の金額になります。場合によって、加算や負担割合が変更されることがあります。

11

でも、そのサービスになると（自己負担額が）毎月かかるの  
 でしょう。うちは年金暮らし  
 だから心配

12

現在の金額とご負担にそれほど  
 大差はないと思います。  
 人によっては安くなる場合も  
 あります。

「定期巡回・随時対応サービス」  
 では、訪問看護を利用する場合は  
 一郎さんは要介護4で  
 2万5,147円になります※

13

そのサービスに  
 してみましよう!

# 定期巡回・随時対応サービスの内容

<p>1 こうして一郎さんは「定期巡回・随時対応サービス」を利用することになりました。一郎さんの月曜日のスケジュールです。</p> 	<p>2</p> 
<p>3 ではまた木曜日伺いますね!</p> 	<p>4 一郎さん、お薬ですよー</p>  <p>ああ どうも...</p>
<p>5</p> 	<p>6</p> 

